酒田リトルシニアに入団して

齋藤史弥

小学校の時、将来の夢は甲子園に出て活躍しプロ野球選手になることだった。その夢を目標に変えるため中学での部活動ではなく硬式野球、酒田リトルシニアに入団した。

まず学んだことは

一、礼儀

あいさつ・礼儀・言葉使い

二、食生活

とにかくたくさん食べること

三、体調管理

汗かいた後のまめな着替え

などと今では当たり前にできているが、最初は中々出来ていなかったと思う。

練習も想像以上に厳しかったがその成果が出て、支部の一年生大会優勝、二年生になって支部新人戦優勝、秋季新人東北大会準優勝。

そして、台湾遠征の東北選抜にも選出してもらった。厳しい練習に耐え、自分自身の努力で結果が出ていることに今は、喜びを感じている。でも、今に満足せず次の目標に切り替えることが大事だと思う。

20 × 20

三月末に選抜全国大会、春季大会、そして日本選手権その先にある神宮大会と一つ一つの試合・大会でいい結果をだすために今以上の努力をしていく。

入団して気がついたことは、家族を始め、周りのサポートがあって野球ができていると いうことだ。監督、コーチの方々はもちろんですが、保護者の皆さんが審判やアナウンス、炊き出し、練習のサポートもしてくれている。

リトルシニアのキャッチフレーズ

「感謝の気持ちを力に変えて」この言葉をこれから忘れることなく野球を楽しみ続けていく。そして酒田リトルシニアの歴史に名前が残る活躍をする。